

令和 8 年度
新潟市秋葉区新津健康センター 事業計画書

指定管理者 ヴァーテックス・ワークスコープ地域創生事業体
株式会社ヴァーテックス
新潟市秋葉区新津健康センター 上野山 小瑞

管理運営方針

■ 指定管理仕様書並びに公衆浴場における衛生等管理要領を遵守し、適切な安全管理に努め公共施設に民間事業者の創意工夫や機動性を生かし、地域の創生・まちづくりを目指します。

事業計画

【貸室稼働率の達成】

・貸室稼働率目標 34 %以上（検診除く）

※令和 8 年度貸室利用者目標
29,960 名（月 2,996 名）

・リーフレットの常設、HPやSNSを通じて貸室空き情報を月 2 回以上更新し、稼働率向上を図ります。

【健康増進へ向けた取り組み】

- ・様々な魅力のあるプログラムを展開し、健康増進を図ります。
- ・ポイントカードや割引券を発行し、楽しんで足を運んでもらえるよう利用率、継続率の増加を図ります。
- ・地元の薬局に協力を依頼して、骨密度、血管年齢など各種測定会を企画します。
- ・健康づくりにおける有資格者を持った専門家を招いて、介護予防、認知症予防、フレイル予防などをテーマとしたイベントを定期的に企画します。

【入浴施設の管理】

- ・業務仕様書並びに公衆浴場における衛生等管理要領を遵守し適切な安全管理を行います。
- ・機械室点検、保守方法を定期的に研修します。
- ・レジオネラ菌、ヒートショック等の事故防止研修をします。

【入浴利用への促し】

- ・風呂営業カレンダーを活用し、営業日の見える化、貸室ご利用者へお風呂利用の促しを行います。
- ・定期的に「かわり湯」を実施し、飽きのこない取り組みを行います。
- ・秋葉区様と連携し、ラジオ体操を 1 F ロビーで実施します。ラジオ体操後にお風呂の利用を促し、お風呂利用者数増加を図ります。

※令和8年度風呂利用者目標

5344名（月534名）

【周知活動の取り組み】

- ・秋葉区様や社会福祉協議会様と連携し、PR活動の充実を図り、新規ご利用者やリピーターを増やす取り組みをして参ります。
- ・エフエムにいつ様へラジオ出演の交渉、イベントチラシ掲示依頼を行います。
- ・随時イベント情報を、SNSを通じて発信します。

【地域との連携】

- ・地域の自治体、商工会議所、学校、コミュニティ協議会、近隣施設と連携を図ります。
- ・地域に密着した地元の祭りや行事に積極的に参加、協賛します。
- ・地域、利用者、有識者と対話する「運営委員会」を通して、地域の皆様のご意見を吸い上げ、多世代交流がしやすいまちづくりを目指します。
- ・社会福祉施設やボランティア団体と連携し、館内に作品常設や、イベントボランティアを募集します。
- ・障害者就労支援様と連携し、館内で定期的な就労イベントを行います。

【合同イベントの実施】

- ・育ちの森と連携し、様々な方々が楽しめる地域サークルのダンスや演奏の発表会、地場産品の販売といったイベントを開催します。
- ・地域の方々に楽しんでいただくと同時に、新規ご利用者獲得のきっかけを作ります。

【自治会、町内会、コミュニティ協議会とのイベント企画】

- ・地域の皆様とのネットワークを生かして食材を提供していただき、貧困家庭や孤食の子どもに対して子ども食堂を行い、子育て支援を行います。
- ・つるしびな、ひな飾りなど展示し、地域の魅力を再発見するイベントを行います。
- ・当館が避難所であることの周知、避難所生活、防災に関する知識を深めるイベントを実施します。

【利用者との連携】

- ・ご利用者と連携した合同イベントを企画し、継続利用の促しを行います。
- ・定期的にご利用者から意見を頂戴し、健康増進・節電等が期待できるような取り組みを行います。

【職員研修】

- ・定期的に繰り返し研修を行い、職員の人材育成・業務改善に取り組みます。
- ・毎月第2月曜日に秋葉区健康福祉課様、育ちの森様と情報共有し、日々の記録やそれに基づいた話し合い、振り返りを積み重ね、利用者の安全性・満足度の向上を図ります。

- ① 現場内研修（協定書に基づく研修、入浴施設衛生管理研修、機械室研修）
- ② リーダー研修（スキルアップ、ネットワーク力向上、リーダーシップ論）
- ③ 新津健康センター基礎研修（運営と施設管理への理解、接客マナー）
- ④ 個人情報取り扱い研修
- ⑤ 危機管理研修
- ⑥ 普通救命講習
- ⑦ 避難・防災訓練
- ⑧ CS 基礎研修等

令和8年度 新潟市秋葉区新津健康センター 年間事業計画

【定期イベント】

- ・健幸卓球教室（火）
- ・健康運動指導士によるいつまでも元気 貯筋体操第2・4(火)
- ・体脂肪燃焼運動教室（水）
- ・座って楽しむリンパケアと太極拳 第1・3(金)
- ・楽しい楊名時太極拳 第2・4(金)
- ・楽しい書道教室 第2・4(土)
- ・筆ペンで気軽に書ける己書幸座 第4(土)
- ・健康ヨガ 毎週(火)
- ・卓球レンタルコート

	その他・イベント
4月	アンケート実施 健康ウィーク eスポーツ
5月	アンケート実施 みんなのコネクトマルシェ
6月	工事予定のため 休館
7月	工事予定のため 休館
8月	アンケート実施
9月	アンケート実施 性教育コラボトーク 避難訓練
10月	アンケート実施 防災イベント

	にいつハロウィン仮装まつり クリーンウォーキング ハロウィンイベント
11 月	アンケート実施 喉活フェスタ 避難訓練 健康フェア
12 月	アンケート実施 みんなのコネクトマルシェ クリスマスイベント 体力測定会 e スポーツ体験会 かわり湯
1 月	アンケート実施 秋葉っ子冬まつり出店協力 無料カレンダー配布
2 月	アンケート実施 ひな飾り・つるし飾り バレンタイン
3 月	アンケート実施 避難訓練 運営委員会 ひな飾り・つるし飾り 新津健康センター & 新津育ちの森まつり

・季節に合わせた七夕、ハロウィン、クリスマス、バレンタインで装飾やプレゼント企画のイベントを実施します。

・地域の方にご協力いただき、ご利用者の発表会など地域に密着したイベントを実施します。

令和 8 年度
新潟市秋葉区新津育ちの森 事業計画書

指定管理者 ヴァーテックス・ワークスコープ地域創生事業体
労働者協同組合ワークスコープ・センター事業団
新潟市秋葉区新津育ちの森 鈴木 美帆

運営方針

- 利用者ひとり一人を大切に、丁寧に向き合いながら安心できる居場所づくりを目指します。
- 利用者と地域をつなげる役割を果たします。

事業計画

【定期イベント】

・「誕生会」（月 1 回）

毎月第 1 木曜日 午前 1 0 時 3 0 分～

パネルシアターやペープサートなどを親子で楽しみ、みんなで誕生児をお祝いします。誕生児には写真を手作り写真立てにしてプレゼントします。

・「作って遊ぼう」（月 1 回）

親子で簡単な工作を楽しみます。

・「読み聞かせ」（毎日 2 回）

毎日午前 1 1 時 1 5 分～、午後 3 時 0 0 分～

手遊び、読み聞かせ、体操など、親子のふれあいや交流を楽しめる内容を実施します。



【季節イベント】

- ・季節に応じたイベントを企画実施します。伝統文化の継承に繋がります。
(たなばた、ハロウィン、クリスマス、お正月、豆まき、ひなまつりなど)



【保護者向けのイベント】

・「プレママ・パパセミナー」(年4回)

出産がゴールだと思いがちですが、産後の暮らしについて考えてもらいます。産後クライシスの予防に役立ちます

・「BP1 講座」(年4回)、「BP2 講座」(年3回)、「NP 講座」(年1回)

保護者同士、日頃の悩みを話し聞いてもらい、共有、共感しあう事により、ほっと肩の力をぬいてもらいます。自分だけじゃないと感じることにより孤立を防ぎます。

・「ママケア」(月1～2回)

日頃の育児で疲れきったからだのマッサージを受けることにより、リフレッシュできる効果があります。

・「ベビーマッサージ」(年3回)

親子のスキンシップを楽しみます。

・「出張！妊娠・子育てほっとステーション」(年6回)

健康福祉課の保健師さん、管理栄養士さん、ほっとステーションの職員さんの講座を実施します。
ひろばに遊びに来て、気軽に専門の方へ子育ての相談をできる機会を提供します。

・「出張！保育コンシェルジュ」(月2回)

秋葉区の保育コンシェルジュを招いて、入園や育児についてひろばで話を聞ける機会を提供します。





【地域交流】

- ・地域の方を講師に招いてイベントを実施します。地域で活躍する機会を創出します。
(リトミック、親子でレッツダンス、ママケアなど)



【一時預かり保育】

- ・1時間300円で1歳児以上～未就学児の保育を行います。理由を問わず保育を利用してもらうことで、保護者のリフレッシュにも繋がります。

【周知活動の取り組み】

- ・毎月発行しているおたより、区報、ホームページ、Instagramで新津育ちの森を知ってもらえるように広報活動をしていきます。月のおたよりは、各地域子育て支援センター他、保育園等にも配布をすることで、周知を広げます。
- ・健康福祉課と連携してプレママ・パパセミナーのチラシを母子手帳交付の際に配布してもらい、COCOアキハに講座のチラシを家庭訪問した際、配布してもらえるようお願いします。
- ・毎月、「育ちの森見学会」を実施します。新津健康センターを健診で訪れた対象者に向けて行います。施設内を実際に見てもらい、職員と顔をあわせて話をすることで、安心して利用できるように案内します。

【地域との連携】

- ・子育て支援センター、COCO アキハ、子育て支援団体と連携を取りながら情報を共有していきます。
- ・中学校、高校などの職場体験授業などで学校と連携をとっていきます。
- ・ボランティア登録をお願いしてイベント時に協力してもらいます。



【合同イベントの実施】

- ・健康センターと連携し、おまつりを実施します。多くの人たちに新津育ちの森を知ってもらうきっかけにしています。
- ・ママたちが企業しているお店に参加してもらい、働くママを応援します。

